

令和4年2月4日
気仙沼信用金庫

「絵本 de えがおプロジェクト」における冊子絵本の贈呈について

1.背景

東日本大震災や熊本地震等で被災した子どもたちを励まそうと、福岡県遠賀町の絵本作家さかいみるさんが描いた絵本を配布するプロジェクトが行われております。

今回は11回目として冊子絵本『そよそよのもり』が作製されております。

本プロジェクトにおける絵本の製作費用等は、全国の賛同された方々からの協賛金等の支援で賄われていますが、全国から支援の輪がさらに広がり、今回を含めこれまでに合計170,000冊を超える絵本が印刷製本されております。

2.今回の取組み

当金庫では、絵本作家さかいみるさんが描く「黒猫メチャくん」を通帳や看板のキャラクターとして使っている福岡県の遠賀信用金庫（福岡県遠賀郡岡垣町）と連携して本プロジェクトに取り組んでおります。

昨年度に続き、当金庫では本取組みに対し協賛金を拠出するとともに、当金庫を通じて、気仙沼市や南三陸町、大船渡市、陸前高田市の保育所等の施設へ1,800冊を贈呈することとなりました。

【これまで配布された冊子絵本シリーズ】

震災直後の2011年春 ①「きみのこととってもすきさ」

2012年夏 ②「ありがとう」

2013年秋 ③「きみのともだち」

2014年冬 ④「ぼくがうまれたひ」

2015年冬 ⑤「はじめまして」

2016年冬 ⑥「おてがみ」

2017年冬 ⑦「Picnic」

2018年冬 ⑧「おちやのじかん」

2019年冬 ⑨「にじ」

2020年冬 ⑩「ながればし」

2021年冬 ⑪「そよそよのもり」



第11作「そよそよのもり」

以上